

Enjoy Jazz エンジョイ ジャズ

オータム

Profile

北島佳乃子 Kanoko Kitajima/Piano

福岡県出身。2010年福岡女子短期大学音楽科ピアノ専攻卒業。2014年小沢征爾氏と大西順子氏が主催する「サイトウキネンジャズワークショップ」に全国から選抜され参加。2016年ジャズ批評誌で、要注目ミュージシャンとして取り上げられる。2019年1stアルバム「Long way to go」をリリース。同年7月、小林陽一率いる「J Messengers」のピアニストとして、ヴィンセント・ハーリング(as)、フィリップ・ハーバー(tp)、エシエット・オコン・エシエット(b)との全国ツアーに参加。以後、岡崎好朗(tp)、植松孝夫(ts)、村上寛(ds)、古野光昭(b)、奥平真吾(ds)等、多数の著名なアーティストと共演する。レッド・ガーランド、ウィントン・ケリー、パリー・ハリス等バップ系ピアニストに傾倒する気鋭のピアニスト。

中村健吾 Kengo Nakamura/Bass

大阪府出身。1991年パークリー音楽大学卒業後、ニューヨークへ移る。1997年巨匠ウィントン・マルサリスが音楽監督を務めるリンカーンセンター・ジャズ・オーケストラに参加。また、マルサリス・カルテットのメンバーとして、クリントン前大統領主催のプレジデント・サミットで演奏。2000年渡辺貞夫カルテットツアーに参加。2001年小曾根真がプロデュースしたニューヨーク録音によるデビュー作「Divine」をユニバーサルミュージックからメジャーリリース。2005年グラミー賞にノミネートされたマルサリスのアルバム「Live at the House of Tribes」(Blue Note)にクインテットのメンバーとして録音に参加。現在、小曾根真ビッグバンド「No Name Horses」の主要メンバーとしても活躍中。

藤井学 Manabu Fujii/Drums

広島県出身。14歳からドラムを始め、15歳の時「リッチ vs ローチ」のレコードを聴き、ジャズに目覚める。大学進学を機に名古屋で佐武伸康氏に師事。その後、阿川泰子のバンドメンバーとして、日本テレビ「オジャレ30・30」に出演。2004年アメリカ録音によるリーダー作「I'm a drummer」をリリース。2011年よりサリナ・ジョーンズの全国ツアーをサポート。渡辺香津美、寺井尚子、市川秀男、向井滋春、木住野佳子、矢野沙織、カール・カーター、テイブ・フィンク、パリー・フィナティ等、ビッグネームと多数共演。オール・ジャンルをこなすテクニカルなドラマー。

瀬藤歩美 Ayumi Koketsu/Sax

岐阜県出身。弱冠21歳でポニーキャニオンよりアルバム「Stuttin'」でメジャーデビュー。2011年NHK総合テレビの大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」のエンディングテーマに演奏参加。2012年日本テレビ「スッキリ」に出演。2018年に小野リサがプロデュースした初のボサノヴァアルバム「オ・パト」(最新作)をはじめ、ノルウェー録音、ニューヨーク録音を含む計8枚のアルバムをリリース。デヴィッド・ヘイゼルトajn、デヴィッド・ウィリアムス、ルイス・ナッシュ、ウイリー・ジョーンズ、日野皓正、渡辺香津美等、国内外の著名なアーティストと多数共演。洗練された柔らかな音色とダイナミックなアプローチを得意とし、アート・ベッカー、リー・コニッツ等に影響を受けたクールジャズを継承する気鋭のサクソフ奏者。

オータム Autumn

2022.10/30日

15:00開演 14:30開場

～北島佳乃子トリオ with 瀬藤歩美

スペシャル・ジャズ・コンサート～

ジャズ界のクールビューティーが待望の競演!ビバップを継承する新世代の至宝、北島佳乃子と瀬藤歩美が描く、カルテットならではの美しいグルーブ、そしてプレミアムなステージ!



北島佳乃子(ピアノ)



ゲスト：瀬藤歩美(サクソフ)



中村健吾(ベース)



藤井学(ドラムス)

【予定曲目】 イッツ・イーシー・トゥ・リメンバー、アローン・トゥゲザー、いつか王子様が ほか

会場 玉村町文化センター『にしきのホール』(大ホール)

チケット 全自由席 2,500円 (高校生以下 1,000円) ●チケット発売日●4月9日

主催/(公財)玉村町文化振興財団 後援/(株)クレッシェンド TEL090-3504-2792 ※セット券の販売は6月5日

問い合わせ/(公財)玉村町文化振興財団 TEL0270-65-0600 (9:00~17:00 月・祝休み)

〒370-1105 群馬県佐波郡玉村町福島325

※未就学児の入場はご遠慮ください。

玉村町文化振興財団

